



前期

8月2日水-25日金

原爆の形象

後期

庄内の憧憬

8月26日土-9月18日月祝

洋画家 三浦恒祺 展

Tsuneki Miura

平和を希求し続けた 画歴75年の集大成

会期中のイベント

✿アーティストトーク ~出品作家による作品解説~

8月5日(土)、9月2日(土)各回14時~(約1時間)

✿ミニコンサート ~絵画と音楽の調和~

8月14日(月)、9月17日(月)各回14時~(約30分)

✿演奏曲目:組曲「月山」

✿作曲・ピアノ演奏:滝沢佳奈子 ✿ナレーション:木村南海子

✿会場にイスをご用意いたします。電話または受付窓口で、お申込みください。

会期中無休 9:00open-17:00closed



致道博物館

〒997-0036 鶴岡市家中新町10-18 ☎0235-22-1199

入館料:一般800円、高大生400円、小中生300円(常設展示含む)

主催:公益財団法人致道博物館

共催:山形県、(公財)山形県生涯学習文化財団、鶴岡市教育委員会

洋画家 三浦恒祺展

Tsuneki Miura 展

前期

8月2日水-25日金

原爆の形象

被爆者として原爆の強烈な恐怖と惨禍を伝え、平和を願い続ける連作「原爆の形象」。シリーズ47作のうち、新作を含む43作を一挙に公開します。



「原爆の形象 No.43 - I CAN. VI -」 F150号 2019年



「北方の景象」 F80号×2 1991年 第39回光陽展 文部大臣奨励賞

後期

8月26日土-9月18日月祝

庄内の憧憬

四季折々の自然が内包する庄内の“風土美”を、心象風景として描く「もうひとつのライフワーク」を紹介します。この他、トルコ旅で描いた作品を特別展示。

第2会場

小品・淡彩画
スケッチなど

致道博物館内
旧鶴岡警察署庁舎
ホールにて開催



作家 略歴

三浦 恒祺 みうら つねき

1930年1月5日 東京都大井町に生まれる
1935年 父の転勤で広島に移り住む
1945年 広島で被爆(広陵中学2年勤労奉仕中)
終戦の日、両親の郷里・鶴岡に帰郷
鶴岡中学校編入、地主梯助に師事

- 1949年 鶴岡第一高校卒。荘内銀行入行
- 1952年 白薺社会員推挙('64~69年、2015~19年に白薺社委員長)
- 1956年~ モダンアート展出品、'62年奨励賞
- 1977年~ 光陽展出品('79年会員推挙、'92年委員推挙、'15年名誉委員)
'88年光陽会賞、'91年文部大臣奨励賞、'92年40回記念大賞ほか
- 1979年 致道博物館にて個展開催(以後、'87、'97、'06に開催)
- 1988年 荘内銀行定年退職、以後画業に専心
- 1992~2013年 松ヶ岡開墾場内「ギャラリーまつ」にて19回個展
'01年東京文藝春秋画廊、'04年松山町資料館、'16年いは文化記念館企画展「羽黒地域の茅葺き民家」など、個展・企画展多数
- 1995年 被爆者健康手帳交付 被爆者の会入会
- 1998年 羽黒町教育文化功労表彰
'00朝日村サンプライズ表彰、'14鶴岡市芸術文化協会功労者表彰
- 1999年 画集「出羽路の茅葺き民家」刊行('13「庄内の景観」刊行)
- 2022年 おりづるタワー(広島)ウォールアートプロジェクト "2045 NINE HOPES" に参加

現在 光陽会名誉委員 白薺社常任委員

《上》茅葺き民家シリーズ「松ヶ岡本陣」6号 1996年(いは文化記念館蔵)
《中》庄内の風景スケッチ(今泉海岸からの景、加茂水族館と鳥海山を望む、初夏)
《下》庄内の風景スケッチ(桜ヶ岡からの景、秋)